

品番 HED3020E

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に  
保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

### 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

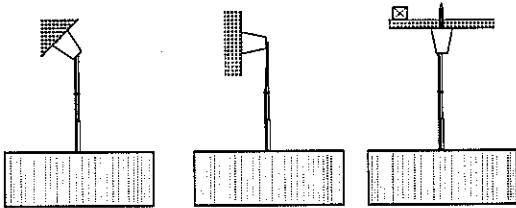


### 警告

#### ■次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

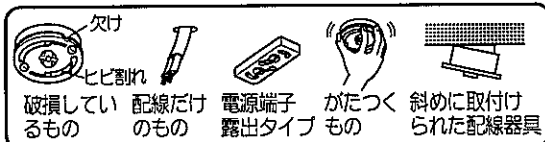
- ・傾斜した場所や壁面
- ・補強のない薄い天井(ベニヤ板や石膏ボード等)



●この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

#### ■次のような配線器具には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



●工事店、電器店配線器具の交換を依頼してください。(交換には資格が必要です。)



禁止

#### ■ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



必ず守る

#### ■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

#### ■ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災・感電のおそれがあります。

#### ■交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。



分解禁止





#### ■器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止

# ⚠ 注意

 必ず守る	■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても、内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は同梱の「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。		
 接触禁止	■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。	 禁止	■温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因になることがあります。 ●器具の真下にストーブなどを置かないでください。 ■布や紙など燃えやすいものをかぶせない 火災の原因になることがあります。 ■調光器と組合わせて使用しない 調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。 守らないと、火災の原因となることがあります。 ●販売店、工事店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)
 水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない この器具は非防水です。 守らないと、火災、感電の原因になることがあります。		

## 使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
- 器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線式リモコンが動作しにくくなることがあります。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 手造り品ですので寸法、および色味・模様が多少異なることがあります。ご了承ください。

## 施工前のご確認事項

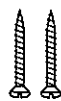
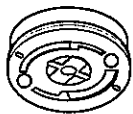
### ■配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。  
 壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。

## 付属部品の確認

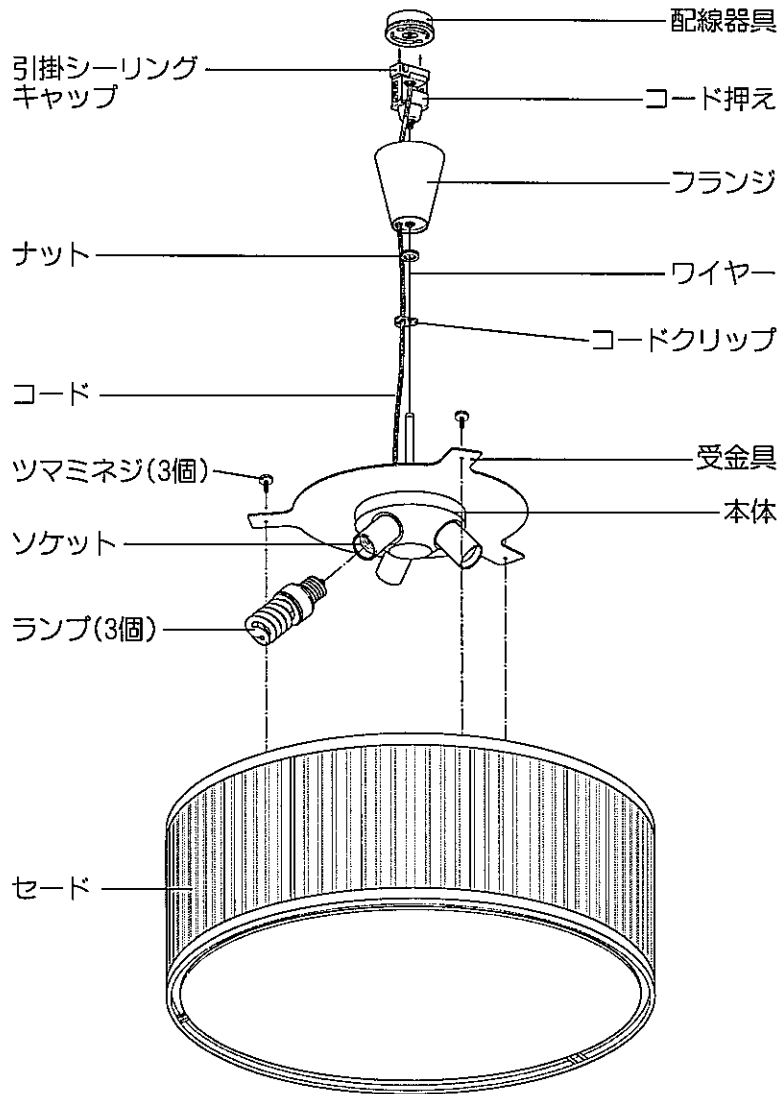
施工する前にまず付属部品をご確認ください

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 配線器具<br>(丸型フル引掛シーリング(1個)) | <input type="checkbox"/> 引掛シーリング用<br>木ネジ(2本) |
|--|--|



- 使用しない付属部品は大切に保管してください。  
 引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

# 各部のなまえ

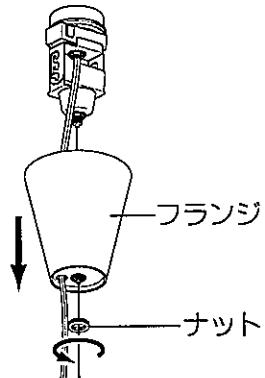


## 照明器具を取り付ける

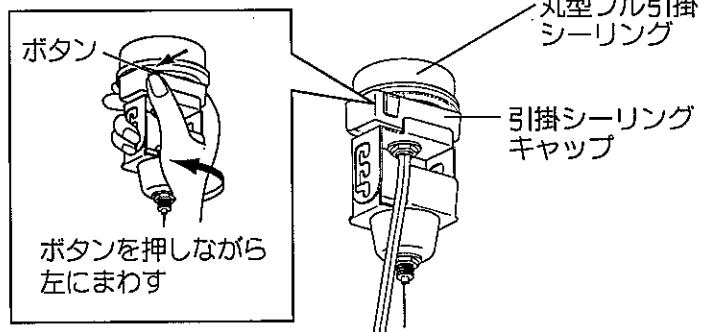
安全のため、電源を切ってから行ってください

### 1 付属の引掛シーリングを取り外す

① ナットを外し、フランジを下げる









② 引掛シーリングキャップのボタンを押しながら左に回し、取り外す



## 2 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

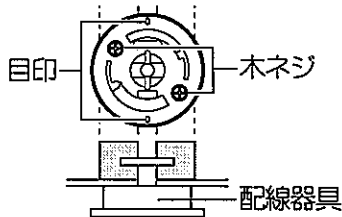
### 取り付けできる配線器具

 角型引掛シーリング 品番：WG1000	 丸型フル引掛 シーリング 品番：WG5005 WG5015	 丸型引掛シーリング 品番：WG4000・WG4420 WG4005・WG4425 WG1500	 引掛埋込ローゼット 品番：WG6000 WG6420 引掛露出ローゼット 品番：WG6130	 フル引掛ローゼット 品番：WG6005	 引掛埋込ローゼット (ハンガーなし) 品番：WG6001WK
---	---	---	---	---	---

同梱の配線器具は使いません




### 上記6タイプ以外の配線器具

同梱の配線器具に取り替える (工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。交換には資格が必要です。)

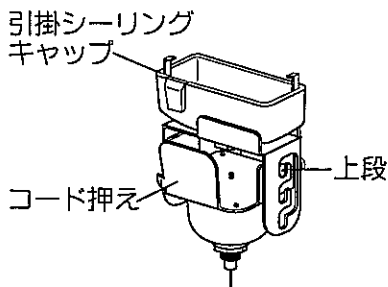


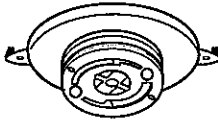
### 警告

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける必ず守る 守らないと、落下によるけがのおそれがあります。

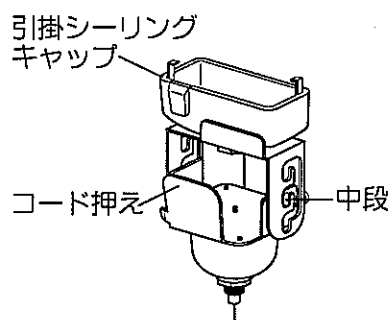
 丸型フル引掛シーリング 品番：WG5005 WG5015	 角型引掛シーリング 品番：WG1000
 丸型引掛シーリング 品番：WG4000・WG4420 WG4005・WG4425 WG1500	




・コード押えを上段にセットする。



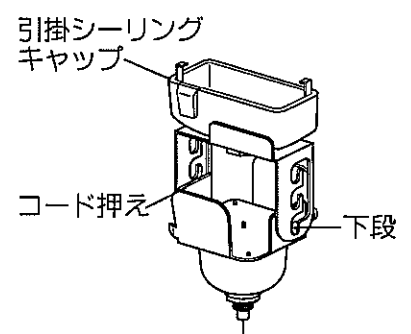
 フル引掛ローゼット 品番：WG6005
---

・コード押えを中段にセットする。



 引掛埋込ローゼット 品番：WG6000 WG6420	 引掛露出ローゼット 品番：WG6130
 引掛埋込ローゼット (ハンガーなし) 品番：WG6001WK	

・コード押えを下段にセットする。

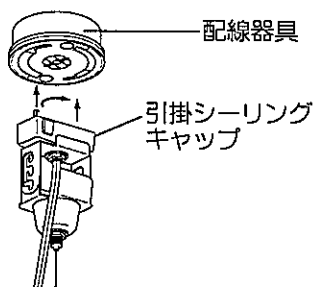


●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、工事店、電器店に依頼してください。

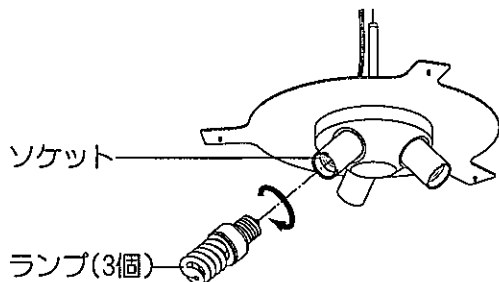
### 3 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

・止まるまで右に回す。

**確認** 取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。

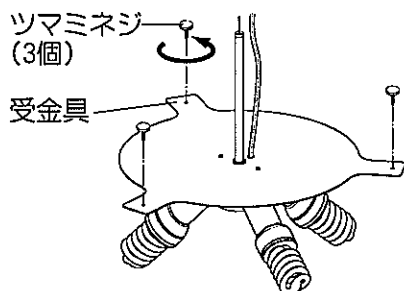


### 4 ソケットにランプ (3個) を取り付ける

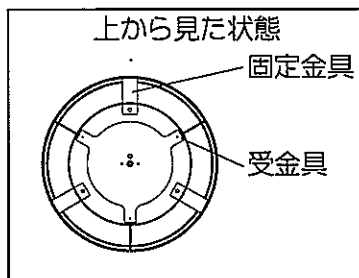
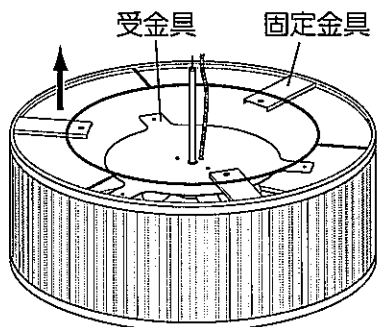


### 5 セードを取り付ける

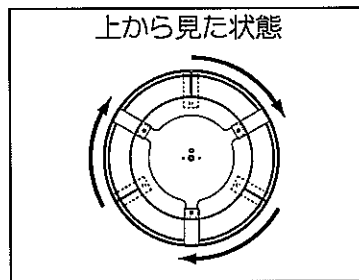
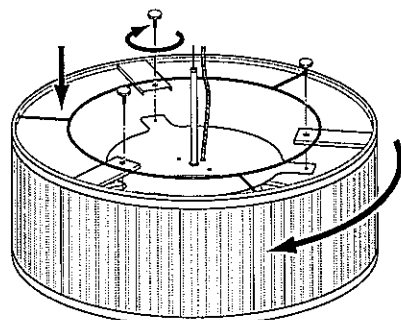
① 受金具からツマミネジ(3個)を外す。



② セードの固定金具と受金具を下図の位置に合わせ、セードを上を持ち上げる。



③ セードを回し、セードの固定金具を受金具の上ののせ、ツマミネジ(3個)でセードを取り付ける。



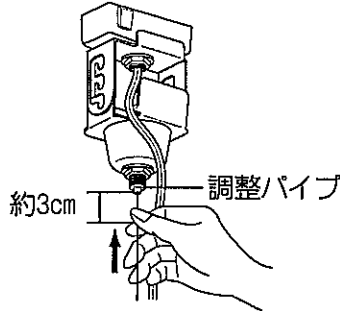
<b>⚠ 注意</b>	
<b>!</b> 必ず守る	ツマミネジは手で 確実に締め付ける 締め付け不足の場合、 がたつきの原因となります。

## 6 器具の高さを調整する

- ・全高は60cm～110cmまで調整可能です。
- ・ワイヤーの長さの調整は、調整パイプで行います。

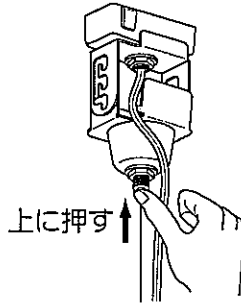
### 器具高さを上げる場合

- ・セードを片手で支え、調整パイプの下約3cmの位置から少しずつワイヤー押し込む。
- ・調整後、器具が傾いたり、ワイヤーがたるんだりしていないか確認する。



### 器具高さを下げる場合

- ・ワイヤー操作の前にコードを本体から引き出す。
- ・セードを片手で支え、調整パイプの先端を押しながら、少しずつワイヤーを引き出す。
- ・調整後、器具が傾いたり、ワイヤーがたるんだりしていないか確認する。



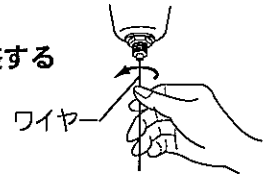
## ⚠ 注意



必ず守る

- ・ワイヤー操作の前に必ずコードを引き出す
- ワイヤーを引き出す際コードがつつぱり、コード破損の原因となります。
- ・調整パイプを押し込む際は、セードを支えながら行う
- 不備があると、落下によるけがの原因となります。

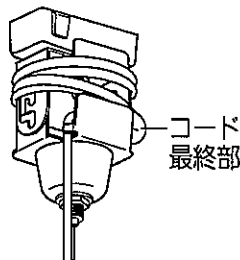
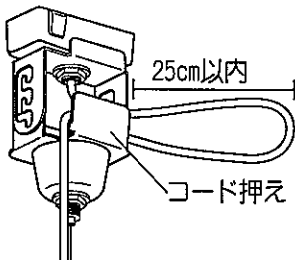
- ・器具高さ調整後、器具のねじれが残る場合は、ワイヤーを回して調整する



## 7 コードの長さを調整する

- ・コードの長さの調整範囲は約50cmです。

- ① 余ったコードをコード押えの右側から引き出す。
- ② コードを巻き付け、最終部をコード押えに押し込む。



## ⚠ 注意

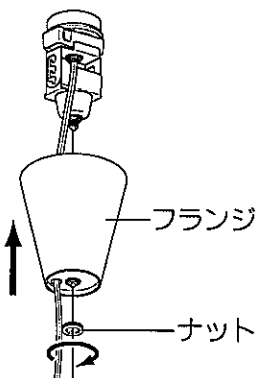


必ず守る

- 調整後、ワイヤーがたるんでいないことを確認する
- コードで吊り下げると破損の原因となります。

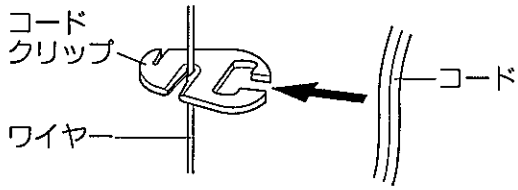
## 8 フランジを取り付ける

- ・フランジを天井に押し上げ、ナットを締め付けて固定する。



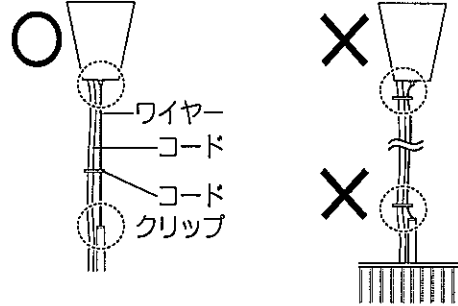
## 9 コードとワイヤーをコードクリップで束ねる

・コードクリップでコードを固定する。



### ⚠ 注意

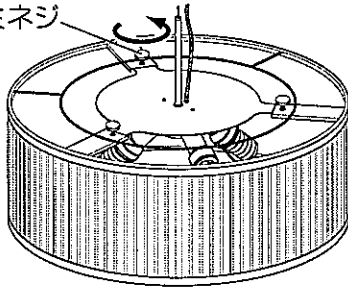
**!** ワイヤーが真っ直ぐになる位置にコードクリップを取り付ける  
ワイヤーが曲がるような位置にコードクリップを取り付けると、  
**必ず守る** ワイヤーが傷つき、器具落下の原因となります。



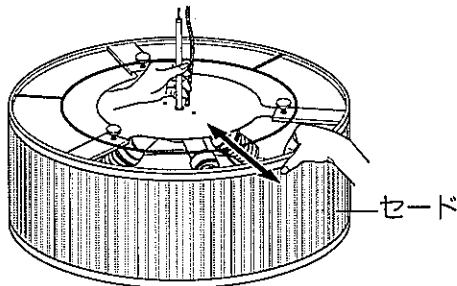
## 10 セードの傾きを調整する

① ツマミネジ(3個)をゆるめる。

ツマミネジ  
(3個)

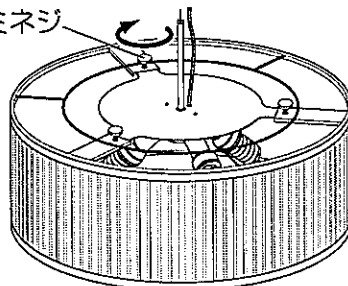


② 水平に取り付く位置にセードを動かす。



③ ツマミネジを十分に締め付ける。

ツマミネジ  
(3個)



### ⚠ 注意

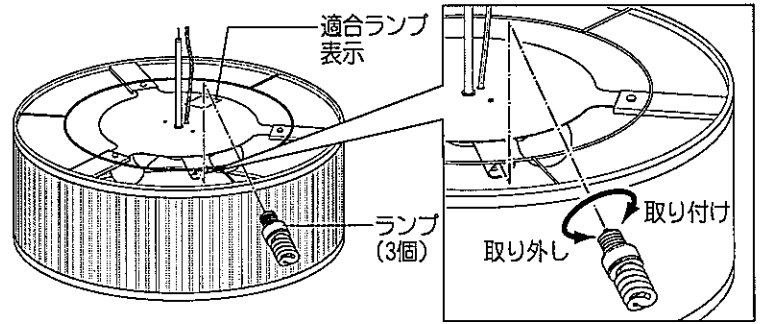
**!** ツマミネジは手で確実に  
締め付ける  
**必ず守る** 締め付け不足の場合、  
がたつきの原因となります。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。  
パナソニック製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。  
白熱灯は使用できません。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは  
互換性があります。

 <b>警告</b>	 <b>間違った種類・ワット数の ランプを使用しない</b> 禁止 火災、感電のおそれがあります。
---	---



## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全にご使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- セードの汚れ（ホコリや虫など）は、はたきやブラシなどで落としてください。  
水や洗剤を含んだ布や、シンナー・ベンジンなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損・劣化の原因となります。
- それ以外の部品については、石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- お手入れ後、取り付けの際は、確実にセードが取り付けられているか確認してください。
- 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	33W	D15形パルックボールプレミア蛍光灯(E26) 3個

- D15形パルックボールスパイラル蛍光灯(E26)、D15形パルックボールプレミアQ(クイック)蛍光灯(E26)も使用できます。

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ!
- その他は、「お客様ご相談センター」へ!

### ■ 保証書 (別添付)

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保管してください。  
保証期間はお買い上げ日より1年間です。  
(ランプなどの消耗品は除きます。)

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

### ■ 補修用性能部品の保有期間 **6年**

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低6年間保有しています。  
注) 補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

### ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況 (できるだけ具体的に)

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

<b>技術料</b>	診断・修理・調整・点検などの費用です。
<b>部品代</b>	修理に使用した部品および補助材料代です。
<b>出張料</b>	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2012

HED3020E-T3A2

N0409-021211